

暮らしを支える講演会

居住支援 生活困窮者支援 セミナー

イベント情報

2025年12月18日（木）

13:00開場／13:30開演 15:30終演

入場無料

会場：韭山時代劇場 大ホール

静岡県伊豆の国市四日町772

こんな方にお薦めの講座です

- 行政・包括支援センター職員
- 社協・地域福祉担当者
- 民生委員・自治会の見守り活動の方
- 医療・介護・福祉関係者
- 住まい支援に関わる方

第1部

正しいゴミの捨て方、説明できますか？

講師：上原寛（居住支援法人グローブ 家財整理主幹）

第2部

居住支援の現実と生成AIで支援の初動が変わる

講師：石井良衛（居住支援法人グローブ代表）

第3部

電気がつけば、暮らしが動き出す

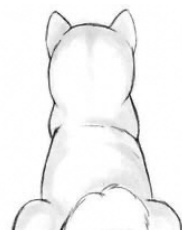
講師：斎藤光臣（富士エナジー代表取締役）

主催 あきらめ宅ないプロジェクト委員会

問合わせ先 有限会社 グローブ

TEL 055-991-0300

参加申し込みQRコード→こちらから



● ご挨拶 居住支援法人グローブ代表 石井良衛

日頃より、地域で暮らしを支える皆さまの活動に、心から敬意を表します。

私たちは、住まいに困難を抱える方と向き合う中で、ある共通点に気づきます。

それは——“大きな困りごとは、いつも小さなサインから始まっている”ということです。

電気・携帯料金の滞納、ゴミ出しの乱れ、生活リズムの変化。

どれも一見すると些細ですが、早く気づくことで、孤立や家賃滞納、退去リスクを防ぐ大切な合図になります。

行政だけでも、民間だけでも、ひとつの法人だけでも届かない声があります。

だからこそ、地域の皆さまがゆるやかにつながり合うことが、これからの“暮らしのセーフティーネット”をつくれます。

今回の講座が、現場の皆さまにとって、新たな気づきや連携のヒントになれば幸いです。

● 講師紹介

◆ 上原 寛（うえはら かん）

家財整理・遺品整理・特殊清掃の現場で数多くの支援を行ってきたスペシャリスト。

自身が鬱やひきこもりを経験した過去を持ち、その体験を力に変えて、今は“片づけられない背景”に寄り添い続けている。

現場で培った洞察力とやさしい語り口が、多くの支援者に気づきを与えている。

◆ 石井 良衛（いしい よしえ）

居住支援法人グローブ代表。TBSテレビのスポーツディレクターからケアマネジャーへ転身し、現在は地域の生活困窮者支援に奔走。

電気・携帯・ゴミといった「小さな暮らしのサイン」から大きな困難を未然に防ぐ、“暮らしの伴走型支援”を実践している。

現場を歩き続けることで見えてきた、本音ベースの支援のかたちをわかりやすく伝える。

◆ 斎藤 光臣（さいとう みつお）

富士エナジー代表取締役。元アメリカ海兵隊での経験と、地域創生グループの基盤を生かし、電気の開通支援や暮らしの見守りを実施。

これまで「電気が通らない」ことで支援が進まなかった人々の生活再建を、技術と行動力で支えてきた。

現場に根ざした視点で、エネルギーと福祉の新しい連携の可能性を切り開いている。